

第2号議案

令和4年度の事業予定

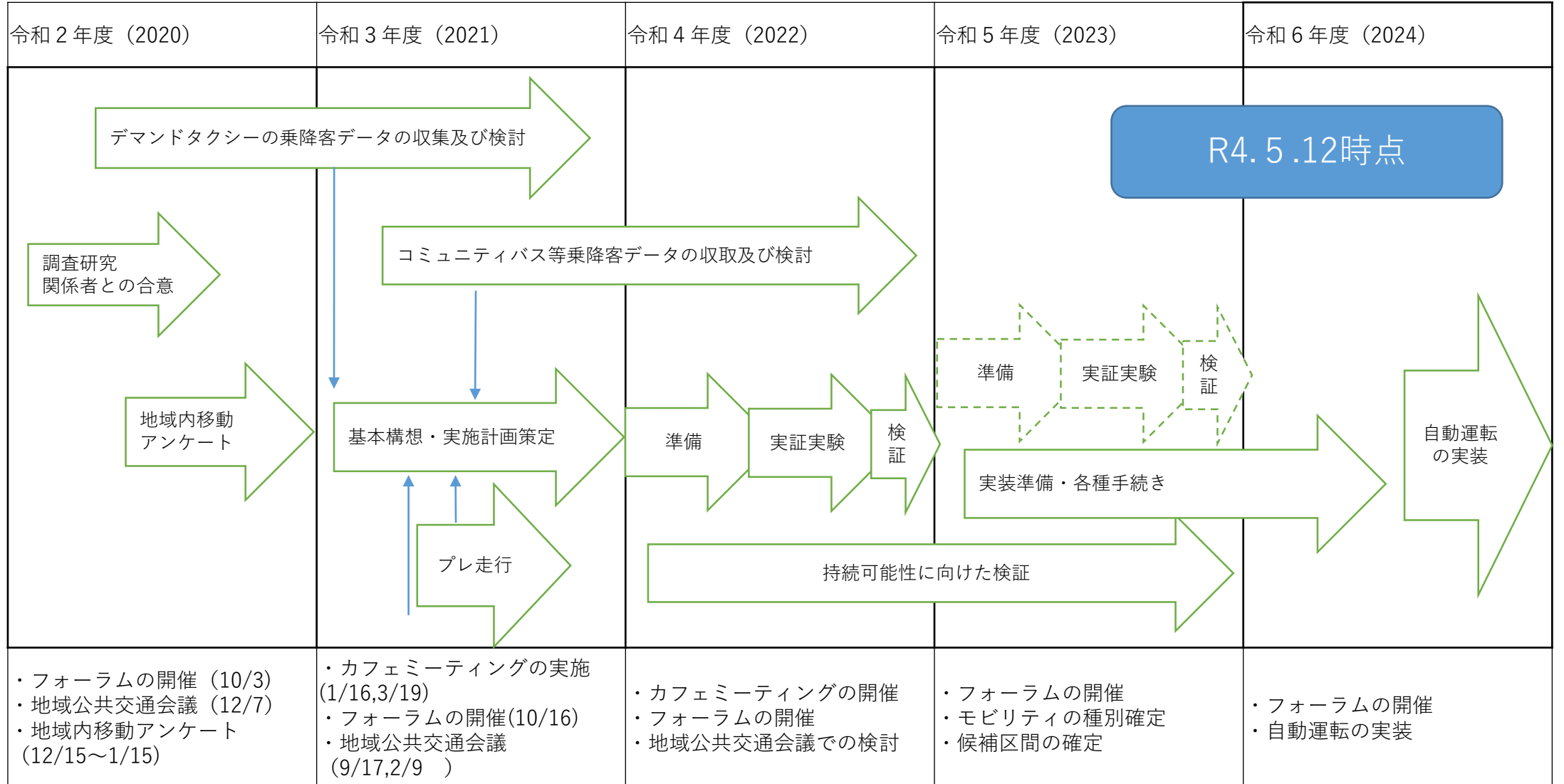
大阪府四條畷市

自動運転

地域主体のまちづくりを標榜しており、地域と対話を重ねたうえで適宜決定・実施

基本構想等は買い物支援、都市OSの合わせて策定

※自動運転に関する法整備を確認のうえ実施

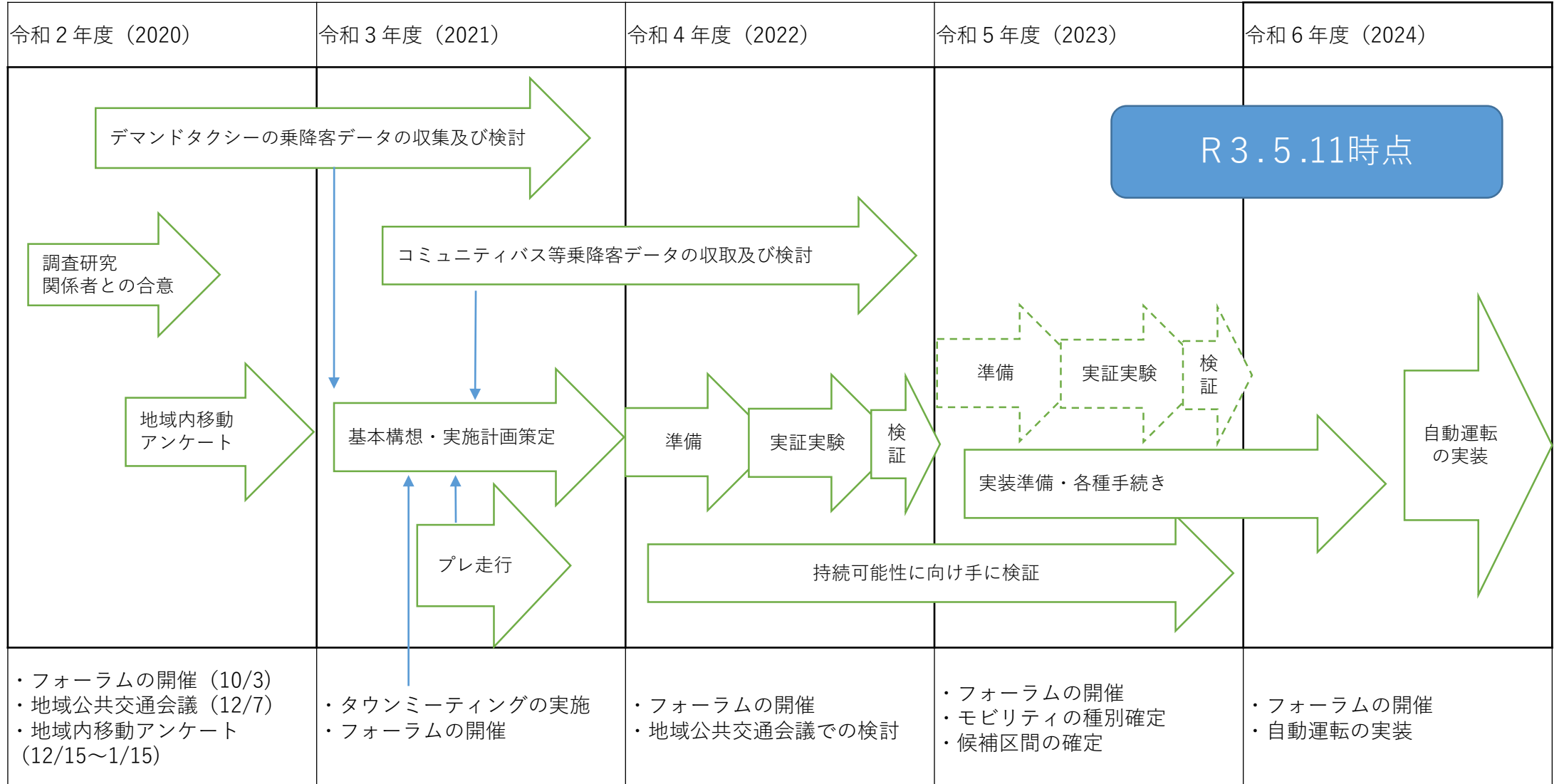


自動運転

地域主体のまちづくりを標榜しており、地域と対話を重ねたうえで適宜決定・実施

基本構想等は買い物支援、都市OSの合わせて策定

※自動運転に関する法整備を確認のうえ実施

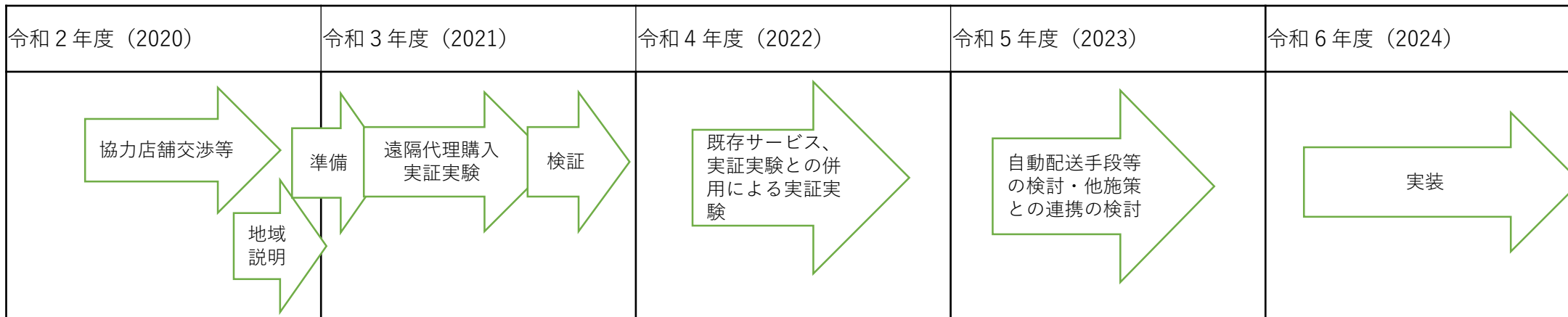


買い物支援

地域主体のまちづくりを標榜しており、地域と対話を重ねたうえで適宜決定・実施

R4.5.12時点

基本構想等は自動運転、都市OSの合わせて策定



都市OS

基本構想等は自動運転、買い物支援と合わせて策定

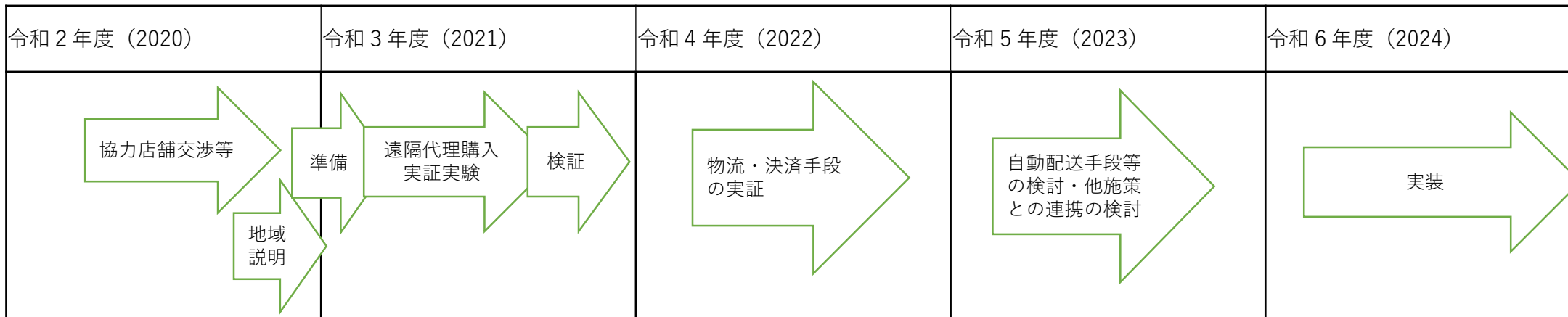
令和2年度(2020)	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)	令和5年度(2023)	令和6年度(2024)
<p>フォーラムの開催 スマートシティガイドブック 分科会等への参画</p>	<p>コンソーシアム内における データ連携等の議論 他団体連携の模索</p>	<p>・都市OSの必要性の検討 コンソーシアム、地域コミュ ニティ、地域企業等によるSand boxの利活用議論の推進</p>	<p>・都市OSの構築開始、クラウド PFの整備、ビッグデータ分析機 構整備 ・コンソーシアム、地域コミュ ニティ、地域企業等によるSand boxの利活用の実証の促進</p>	<p>・コンソーシアム、地域コ ミュニティ、地域企業等による Sand boxの利活用実証・実用化 促進</p>

買い物支援

地域主体のまちづくりを標榜しており、地域と対話を重ねたうえで適宜決定・実施

R3.5.11時点

基本構想等は自動運転、都市OSの合わせて策定



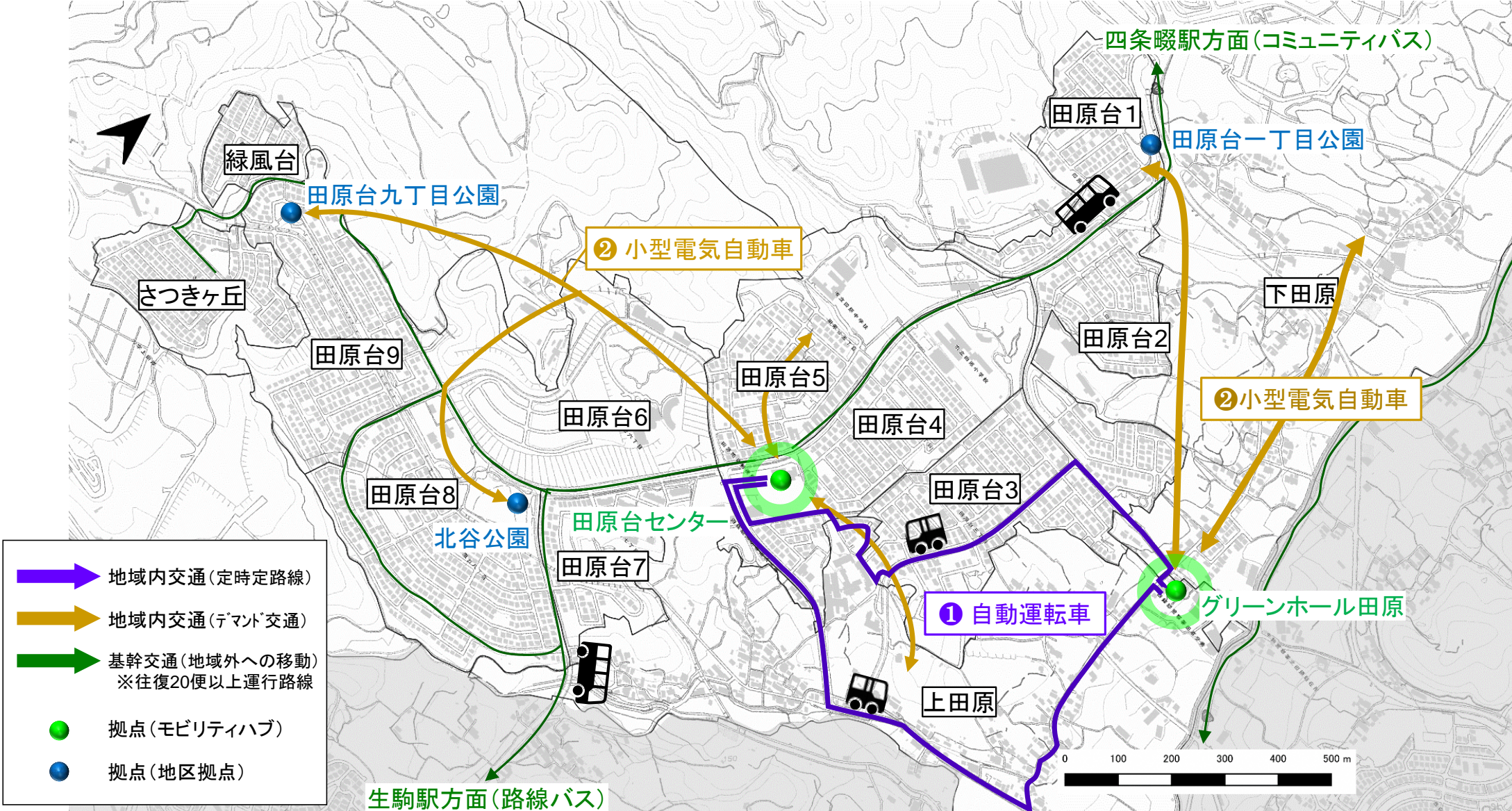
都市OS

基本構想等は自動運転、買い物支援と合わせて策定

令和2年度(2020)	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)	令和5年度(2023)	令和6年度(2024)
<p>フォーラムの開催 スマートシティガイドブック 分科会等への参画</p>	<p>コンソーシアム内における データ連携等の議論 他団体連携の模索</p>	<p>・都市OSの必要性の検討 コンソーシアム、地域コミュ ニティ、地域企業等によるSand boxの利活用議論の推進</p>	<p>・都市OSの構築開始、クラウド PFの整備、ビッグデータ分析機 構整備 ・コンソーシアム、地域コミュ ニティ、地域企業等によるSand boxの利活用の実証の促進</p>	<p>・コンソーシアム、地域コ ミュニティ、地域企業等による Sand boxの利活用実証・実用化 促進</p>

1 運行ルート確立のための実証

予算額25,927千円(実証実験、ガレージ等建設含む)



予算額 10千円



を、重割もを方す。
役ら議てま
的が協しり
導ななとい
主きの点ま
にだ期扱て
者た定のし
有いと域出
所て者地見
地っ係ね、を
土担関ね、性

大阪府四條畷市

予算額3,470千円

1	フォーラム関連予算	105千円
2	たわら通信（田原版広報関係）	285千円
3	市民提案型イベント予算	80千円
4	買い物支援実証実験予算	3,000千円

予算額 460千円

- | | | |
|---|----------------|-------|
| 1 | 自動運転等操作者研修関連予算 | 400千円 |
| 2 | 体験学習関係予算 | 60千円 |

5 行政窓口のキャッシュレス化推進事業

国内示額4,961千円

デジタル田園都市国家構想推進交付金TYPE I

行政窓口のキャッシュレス化の推進 4,961千円

(税務課、市民課、田原支所にPOSレジ、財務連動)

議会での審議を経て補正予算後、事業実施予定